

# 碩心

認可 岳風会 吟学院 日本 神奈川 碩心 会 発行

15年1月現在 葉山地区 逗子・大船地区 (合計)	会員数 168名 136名 304名)	15年1月 (357号) 発行者 加藤 岳 洵 編集者 磯村 岳 朋 鎌倉市浄明寺1-6-24 TEL・FAX 0467-25-1850
------------------------------------	------------------------------	--

## 行事予定

- 準師範講習・正師範審査  
日時・2月15日(土)  
午前 準師範講習 午後 正師範審査  
会場・平塚市民センター
- 優秀吟者吟道大会  
日時・3月9日(日) 9時半  
会場・明治神宮会館大ホール
- 碩心会春期審査会  
日時・3月30日(日)  
会場・図書館ホール
- 高段者審査会  
日時・4月5日(土)  
会場・横浜磯子公会堂
- 碩心会総会  
日時・6月1日(日)  
会場・未定
- 碩心会温習会  
日時・6月15日(日)  
会場・図書館ホール
- 碩心会夏期吟道講座  
日時・7月13日(日)  
会場・図書館ホール

## 新年のごあいさつ

会長 加藤 岳 洵

二〇〇三年の新しい年を迎え、心からお慶びを申し上げます。

昨年、会員皆様のご協力を戴き、創立65周年記念吟道大会を盛大に開催することができました。総本部長をはじめ、各地より関係の諸先生を招き、改めて歴史のある当会の存在を高めたところであります。

昨年六月に会長を拝命し、先輩の方々が築いてこられた長い伝統のある碩心会を、今後どのように運営すべきか、役員の方々のお知恵を借り、模索しているところであります。

吟界は、年々歳々会員の減少傾向の中にあつて、当会も例外ではありません。しかし、数の力も大事ではありませんが、今後は内容の充実した心・技共に質の高い会の発展が望まれるところと見られます。この見地から、毎月開催されております指導者講習会のあり方を見直し、講師を限定して、年間スケジュールの下に進めるよう改めた次第です。今年、更に次の事項について改善を図りたいと思っております。

一、夏期吟道講座について、外部の講師を招

聘し内容の充実を期したいと思ひます。

二、審査会について、受審者一人ひとりに審査員からのコメントが出来るよう（担当師範を通して）審査方法の運営改善を図りたい。

三、会員の皆様から会の運営改善点を提言して戴くべく、各教場を訪問し、親しく意見の交換を実施したいと思ひます。

以上本年の抱負の一端を述べましたが、「有言実行」皆様のご協力をお願いし、新年のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ

副会長 矢嶋 岳悦

明けましてお目度とうございませう。

ご家族の皆様揃ってよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は碩心会65周年大会を、会員皆様の絶大なご協力をいただき大成果を収めて、完遂いたしました。僭越（せんごつ）でございますが御礼申し上げます。

和合団結、和をもって尊しとなす。これは県本部長のスローガンです。肝に銘じ実践していかなければと思つております。

よき吟、よき師、よき友 会員増強にご盡

力下さる様お願いいたします。

## 新年のご挨拶

副会長 松井 正岳

新年明けましておめでとうございませう。

碩心会の皆様が悪くご家族と共に新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は会員皆様のご協力を頂き、碩心会創立65周年記念の大イベントを、盛大に開催することができました。心より感謝申し上げます。新年を迎えた今、私達は会長加藤岳洵先生と共に碩心会の今後の在り方、会員増強等を真剣に取り組んで行かなければならない年でもあると考えています。どうか昨年と同様に、皆様のご協力を頂き歴史ある碩心会を、素晴らしい会にしたいものです。会員各位のご健康とご発展を、お祈り申し上げます。

謹んで新春のお慶び申し上げます。

指導者一同

昇伝認許（平成15年1月1日付）

総伝（1名）宇都宮岳徳

おめでとうございました。

## 審査課題吟がかわります

教務部

平成16年1月から、昇段試験のための審査課題吟が全面的に改定されることになり、近々県本部から改訂版が発行されます。

従来の課題吟テキストは二分冊になっておりましたが、改訂版は一冊にまとめられています。一冊三〇〇円ですが、会員全員の方に購入していただくこととし、必要部数を県本部に申し込みました。入手後は教室単位で配布いたします。

## 指導者の皆様へ

碩心会では既に毎月の指導者講習会で、新しい審査課題吟を中心に勉強会を行っております。

指導者講習会は毎月、最終月曜日・午後七時から逗子小学校集会教室で行っておりますので、指導者の方は特段の事情がない限り極力ご出席される様お願いいたします。

## 初吟会盛會裡に終了して

企画部長 田中明岳

恒例の碩心会初吟会が、去る1月13日（成人の日）百六十三名の会員と神奈川県本部長立平岳昇先生と副本部長鹿嶋岳久先生をお迎えして「レイ・ウエル鎌倉」で開催されました。



初めての会場であるため、予算配分や配席などにつき、企画部として行き届かない点多々ありましたが、担当支部「逗子A・幸和・悠吟」のお骨折りと会員皆様のご協力と諸先生方に応援やアドバイスを頂き無事盛會裡に終了出来ましたこと、厚くお礼申し上げます。尚、収支決算報告につきましては次回号に報告致します。

## 森戸神社奉納吟

堀内支部 大西雄山

平成15年元旦、森戸神社境内に於いて、「祝賀の詞」「富士山」「海辺の雪」の吟3題を奉納致しました。

例年は、夜中の開催でしたが、今回は昼間の1時30分の開催に致しました。

会長加藤岳洵先生をはじめ、20名程の参加を得、盛大に開催できました。

元日の朝は、みぞれ混じりの寒い厳しい荒天であり、参加者が少なくなるのではと心配しました。ところが、正午を過ぎるころから、明るい陽光が見え始め、多くの参加を得ることとなり、石川響岳先生の尺八にのせ、遠くに富士を見、白波立つ海に向い、風の音、潮騒の音にも負けぬ、朗朗とした吟詠ができました。

また、有志の方のご好意により、吟奉納後、甘酒などのふるまいもあり、なごやかな会話も、はずんでいた折、一般参拝の方も甘酒につられ、即席のミニ吟道教場が開かれるなど、ほほえましく有意義な奉納吟の会を過ごすことができました。

天の恵みと、会員皆様方のご協力に感謝致します。  
今年も吟道に精進する決意を新たに致しました。



▲平成15年元旦  
森戸神社奉納吟に参加した堀内支部会員

## 逗子大船地区温習会

真澄 青木 梅 岳

去る12月15日、図書館ホールに於て、標記温習会が開催されました。師走の忙しい中、大勢の御参加のもと、「碩心会の詩」の合吟で声高らかに始まりました。第二部で、加藤岳洵会長の御挨拶に「吟道は、精神文化で有

り、修行でもある。教場は、明るく仲良く」とのお話。森晴岳地区長の御挨拶、許証授与式、詩舞は、何時もながら、会場に艶やかに華を添えて下さり、心和む優々の時です。

役員吟詠は、さすが日頃の研鑽を経てこられた諸先生方の迫力ある吟を拝聴し、胸の高鳴りを覚えました。広瀬優作君の九月十三夜は、場内拍手喝采でした。

思い起こせば、私も諸事情で挫折している時、村田岳瀨先生にお誘いを受け3人で真澄支部へ、仲間入りさせて頂きました。しかし2人の友は天界の友となつてしまい、悲しい思いを致しました。仲間の優しい励ましを得て、今に至つております。

これからも諸先生方の教訓を心して、段位に恥じぬよう精進して参りたいと思います。

## 東芝横須賀詩吟部創立48周年記念吟道大会に参加して

真澄 高橋 之 岳

去る12月8日、横須賀さいか屋ホールに於て東芝横須賀詩吟部の記念大会に、神奈川地区大会合吟コンクルのメンバーで、合吟の出演をさせて頂きました。松井正岳先生に、2回程御指導頂き、練習をしました。

朝に辞す白亭・・・練習場所の音響の良さも手伝つてか、ピタリと揃えることができ少し満足！ 大会当日は冷たい風が吹く中会場へ、受付での気持ちよい応対で着席、いざ本番、普段出した事も無い9本に挑戦、緊張すると声が出て出るんだなあーと納得！

式典の中で長谷川岳聖先生の祝辞で「沢山の会が有ります。小人数の会でも、どこにも負けない素晴らしい人材が沢山育っている会が東芝詩吟部です」・・・碩心会の会員として、この様な言葉を頂けるよう、吟の力をつけ真剣に勉強していこうという目標を持つことができた、有意義な1日でした。

### 支部移籍

堀内Dより一色支部へ左記3名

### 住所変更

82伊藤峰岳 147新倉春岳 301上野花山

301上野花山 葉山町一色二七五〇一―一五〇六

☎〇四六一八七五―五三〇四

退会 (平成15年1月1日付)

350柳川文泉 (逗子A)

### 編集後記

明けましておめでとうございます。

新春を迎え、初心に戻り、広報碩心の紙面作りに尚ベストを尽くして行こうと思っております。

広報一同